

SBT イニシアチブの認定を取得

小田鐵網株式会社の温室効果ガス排出量削減目標が、パリ協定に整合した科学的に根拠ある水準であると認められ、SBT イニシアチブ (※1) から認証を取得しました。



認定された温室効果ガス排出量削減目標

Scope1 および Scope2 (※2) について、2030 年度までに 2023 年度比で 42%削減する

- ※1 SBT (Science Based Targets) イニシアチブは、CDP (気候変動対策に関する情報開示を推進する機関投資家の連合体)、国連グローバル・コンパクト、WRI (世界資源研究所)、WWF (世界自然保護基金) が 2015 年に共同で設立した国際的イニシアチブで、「産業革命前からの気温上昇を 2°Cを十分に下回る水準に抑え、また 1.5°Cに抑えることを目指す」というパリ協定の目標達成に向けて、企業が設定する温室効果ガス排出量削減目標が、科学的根拠に基づいたものになっているかどうかの検証・認定を行っています。
- ※2 Scope1 : 事業者が所有又は管理する排出源から発生する温室効果ガスの直接排出
Scope2 : 電気、蒸気、熱の使用に伴う温室効果ガスの間接排出